

平成29年度 第1回 学校評価アンケートの考察資料
諫早市立飯盛西小学校

1 教育目標(児童像:思いやりのある子、進んで学ぶ子、たくましい子)

記号	児童	保護者	教師	地域	評価項目	児童	保護者	教師	地域
ア	1	1	1		人に親切にし、思いやりをもって接している。(心の力)	3.3	3.1	2.9	
イ	2	2	2		自分から進んで学習に取り組もうと努力している。(頭の力)	3.1	2.7	3.0	
ウ	3	3	3		たくましい心と体をめざして努力している。(体の力)	3.5	3.0	3.0	

考察と対策

・アについては、子どもたち一人一人は優しい心をもっていますが、学校生活においてまだまだ自己中心的なところがあり、周りへの気配りが不十分な気がします。すべての教育活動において、周りへの気配り、心配りができる子どもに育てていきたいと思えます。
・イについては、家庭学習において、決められた課題には取り組んでいるようですが、自主的な学習の取組があまり見られないためこのような結果になっているかと思われます。また、家の人に言われないと取り組んでいないとも考えられます。今後も学校と家庭が連携を図っていく必要があると思えます。

2 全般

記号	児童	保護者	教師	地域	評価項目	児童	保護者	教師	地域
エ	4	4	4	1	学校が楽しい。学校では楽しく過ごしている。	3.5	3.5	3.4	3.4

考察と対策

・児童・保護者・教師・地域ともにとってもいい評価でした。今後も、児童にとって楽しく、これからも保護者・地域の皆さんにとって安心して通わせられる学校をめざしていきたいと思えます。

3 学習

記号	児童	保護者	教師	地域	評価項目	児童	保護者	教師	地域
オ	5		5		授業は分かりやすい。(分かりやすく工夫している)	3.3		3.2	
カ			6		授業でわからないことについて、質問しやすい雰囲気作りに努力している。			3.5	
キ		5	7		基礎学力は、向上している。(基礎学力をつけるために努力・工夫している。)		2.9	3.0	
ク	6	6	8		家庭学習をしている。(充実に努力している。)	3.6	3.0	3.2	
ケ	7	7	9		よく読書をしている。(読書するように声をかけている。)	3.3	2.7	3.3	

考察と対策

・キについては、基礎学力の向上のために、学校においては「授業改善」「スキルタイムの充実」に努めていきたいと思えます。学びの習慣化のためには、家庭と連携を図りながら家庭学習の充実に努めていきたいと考えています。
・毎月4のつく日を「うち読」の日として、家庭での読書に取り組むようにしています。本を読む環境づくりのために、4のつく日を「ノーメディアデー」にして、静かな空間の中、家族全員で読書に親しむような取組となるように、PTA活動にも取り入れながら推進できればと考えています。

4 生活

記号	児童	保護者	教師	地域	評価項目	児童	保護者	教師	地域
コ	8	8	10	2	あいさつ・返事	3.5	3.0	3.7	3.5
サ	9	9	11	3	健康や安全に気をつけて生活している。(生活するよう支援している)	3.6	3.1	3.3	3.0
シ	10	10	12		いじめや心配ごと、悩みがあるときは相談しやすい雰囲気である。(しやすい雰囲気作りに努力している)	3.0	3.0	3.6	
ス	11	11	13		人の話をしっかり聞くようにしている。(聞くように指導・工夫している)	3.2	2.7	3.6	
セ	12	12	14	4	正しい言葉づかいで話すようにしている。(話せるように努めている)	3.1	2.5	3.3	3.0
ソ	13		15		あったか言葉・あったか行動をよくしている。(意識させている)	3.4		3.1	
タ	14		16		間違った行動に対して、先生は適切に指導してくれる。(指導している)	3.8		3.6	
チ	15	13	17		整理整頓をしている。(教室は整理整頓されている。)	3.2	3.1	2.9	

考察と対策

・スについては、昨年度の反省から、学校においては重点的に取り組んできた項目です。返事をするようにも心がけさせています。始業式や集会、授業中の様子を見ると聞く態度はとてよくなってきています。学校ではできるようになってきているのに、保護者の評価が低いということは、定着まで至っていないかと思われます。これからも、人の話をしっかり聞くことが定着するように、返事をきちんとさせるなどの指導・工夫をしていきたいと考えています。
・セについては、家庭と協力を密にしなが、継続的にこつこつと取り組んでいく必要があると思えます。
・チについては、学校において、身の回りの整理・整頓ができていないことが、結果として出てきていると思われる。次の作業に移る時など、身の回りにあるものをまずは片づける習慣をつけさせていかなければならないと考えます。整理の仕方やルールを明確にし、家庭と連携を図っていく必要があると思えます。

5

家庭

記号	児童	保護者	教師	地域	評価項目	児童	保護者	教師	地域
ツ	16	14			学校での様子を、家庭でよく話している。	3.6	3.1		
テ	17	15			早寝・早起き・朝ご飯に心がけている。(習慣に努めている)	3.2	2.9		

考察と対策

・テについては、家庭でルールをしっかりと決められて取り組んでほしいと思います。大人と一緒に生活リズムにならないようにしてってください。また、朝ご飯はとても大切です。学習にも影響しますので、よろしくお願いします。

6

学校

記号	児童	保護者	教師	地域	評価項目	児童	保護者	教師	地域
ト		16	18	5	学校便り等を家庭・地域に流し、開かれた学校づくりを目指した取り組みをしている。		3.4	3.1	3.7
ナ		17	19	6	学校は、保護者が校内に入りやすい雰囲気作りに努力している。		3.5	3.6	3.6
ニ		18	20	7	学校は、地域を活用し、また地域の人の協力を積極的に得て、教育活動を進めている。		3.3	3.1	3.6
ヌ		19	21	8	運動会等やその他の行事・活動は充実している。		3.5	3.1	3.7
ネ		20	22	9	校内は衛生的に管理されている。		3.4	3.3	3.6
ノ		21	23	10	学校は、地域で行われる行事に参加や協力をしている。		3.4	3.1	3.5

考察と対策

・すべにおいていい評価となっています。この信頼関係を大切にしていきたいと思います。

その他、保護者の御意見から

特にありませんでした。

学校から

・子どもたちは、保護者・地域の皆様のご協力・ご支援のもと成長しています。
 ・今後更に、心の力・頭の力・体の力を身に付けさせ、「生きる力」を育成していきたいと考えています。それには、まず「あいさつ・返事」「集団で生活する上でのルールやマナー」「早寝・早起き」などの基本的な生活習慣を身に付けるためにも、家庭と連携を密にしていきたいと考えています。
 ・これからも、本校の教育活動に対してのご理解とご協力をよろしくお願いします。